

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	撥水メンテナンスクリーナー
会社名	株式会社バンザイ
住所	〒105-8580 東京都港区芝2丁目31番19号
担当部門	営業情報企画部 リペア推進課
電話番号	03-3769-6882
FAX番号	03-3456-4691

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性及び影響	引火性、消防法 第4類 第2石油類	
GHS分類		
物理化学的危険性	引火性液体	区分3
健康に対する有害性	急性毒性（経口）	区分外
	皮膚腐食性、刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分2A
	生殖毒性	区分1B
	特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	区分1（呼吸器、肝臓、中枢神経系、腎臓）
	特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	区分1（呼吸器、神経系）
	吸引性呼吸器有害性	区分1
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分外
	水生環境慢性有害性	区分外

ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

危険

危険有害性情報

引火性液体及び蒸気
皮膚刺激
強い眼刺激
生殖能または胎児への悪影響のおそれ
呼吸器、肝臓、中枢神経系、腎臓の障害
長期又は反復暴露による呼吸器、神経系の障害
飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ

注意書き〔安全対策〕

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。
容器を密閉しておくこと。
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
防爆型の電気機器、換気装置、照明機器を使用すること。

製品安全データシート

静電気放電に対する予防措置を講ずること。
 弧の製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 取り扱い後はよく手を洗うこと。

〔救急処置〕

火災の場合には適切な消火方法をとること。
 皮膚（又は毛髪）に付着した場合、直ちに汚染された衣類を脱ぐこと。
 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。
 皮膚刺激を生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
 眼に入った場合、水で数分間、注意深く洗うこと、コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。
 眼の刺激が続く場合は、医師の診断、手当てを受けること。
 暴露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受けること。
 飲み込んだ場合、無理して吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。

〔保管〕

容器を密封して涼しく換気の良いところで施錠して保管すること。

〔廃棄〕

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成,成分情報

単一製品・混合物の区別		混合物			
物質名	含有量 (%)	化審法No.	安衛法No.	PRTR法No.	CASNo.
キシレン	0.7	3-3	136	第1種80	1330-20-7
ミネラルスピリット	45~50	9-1702	551	非該当	64742-88-7

4. 応急措置

目に入った場合	流水で15分間以上洗い流した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	付着した部分を直ちに石鹼と水で十分に洗い流す。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移す。身体を毛布等で覆い、保温して安静に保ち必要なら医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	無理に吐かせないで医師の手当てを受ける。口の中が汚染されている場合には、水で十分に洗うこと。

5. 火災時の措置

消火方法	初期の火災には、粉末消火器又は炭酸ガス消火器で消火する。 大規模火災には泡消火器等を用いて空気を遮断し、周囲の設備等に散水して冷却する。呼吸保護具を着用し、消火作業は風上から行う。
消火剤	消火薬剤（粉末,炭酸ガス,泡）

6. 漏出時の措置

製品安全データシート

作業の際には、適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
流出物は、密閉できる容器に回収し安全な場所に移す。
付近の着火源、高温体及び付近の可燃物をすばやく取り除く。
着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
火花が発生しないように、プラスチック製などの用具を用いて回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い	換気の良い場所で取扱う。 容器はその都度密栓する。
保管	周辺で火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 日光の直射を避ける。 風通しの良い所に保管する。 火気、熱源から遠ざけて保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度	キシレン 50ppm	
許容濃度	日本産業衛生学会(2005年度版) ACGIH (2005年度版)	キシレン 50ppm TLV-TWA 100ppm A3 TLV-STEL 150ppm A4
設備対策	屋内は全体に換気する。換気の悪い場所及び蒸気の発生が多い場所には局所排気装置を設ける。	
保護具 呼吸用保護具	通常は必要ないが必要に応じて防毒マスクを使用する。	
保護用眼鏡	目にかからないように注意すること。必要に応じて保護メガネを着用する。	
保護用手袋	必要に応じて耐油性手袋を着用する。	

9. 物理的及び化学的性質

外観	淡青色液体
沸点 (留分)	150~200℃
蒸気圧 (℃)	なし
揮発性	なし
比重又は高比重 (25℃)	0.91
初留点	150~160℃
溶解度	水に不溶

10. 安定性及び反応性

引火点	42℃
発火点	230℃
爆発限界	上限：6.5% 下限：0.6%
可燃性	あり
発火性	なし (自然発火性、水との反応性)
酸化性	なし
自己反応性・爆発性	なし

製品安全データシート

粉塵爆発性	なし
安定性	安定
反応性	強酸化剤との接触を避ける。

11. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

皮膚腐食性・刺激性	ウサギを用いた皮膚刺激性試験で「中等度の刺激性」の結果がある。皮膚刺激（区分2）
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	ウサギを用いた眼刺激性試験で「中等度の刺激性」の結果がある。皮膚刺激（区分2A）
感作性	データなし
急性毒性	経口LD ₅₀ （ラット） 3500mg/kg（キシレン） 経口LD ₅₀ （ラット） 5000mg/kg（ミネラルスピリット） 誤飲した場合、嘔吐、胃痛、下痢等の症状を起こすことがある。
発がん性	IARC グループ3
生殖細胞変異原性（微生物、染色体異常）	変異原なし（メズミチフス菌、マウス・リンパ球） 染色体異常なし（ラット骨髄細胞）
生殖毒性	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ（区分1B）
特定標的臓器・全身毒性（単回暴露）	呼吸器、肝臓、中枢神経系、腎臓の障害（区分1）
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	長期又は反復暴露による呼吸器、神経系の障害（区分1）
吸引性呼吸器有害性	肺に吸入されると肺組織の内出血、肺水腫、化学性肺炎等を起こすことがある。飲み込み、気道に侵入すると生命に危険のおそれ（区分1）

12. 環境影響情報

生態毒性	魚 ニジマス LC ₅₀ 3.3mg/L/95H 甲殻類 データなし 藻類 データなし
------	--

13. 廃棄上の注意

適用される産業廃棄物処理基準及び法規に従う。

14. 輸送上の注意

取扱い及び保管上の注意の項の一般的注意に従う。
容器は転倒・転落・衝撃などを避ける。
容器は温度の上昇を防止する。（40℃以下）
火気の使用を禁止する。
船舶安全法、航空法に定めるところに従う。
国連番号 1993

15. 適用法令

製品安全データシート

消防法	危険物 第4類 第2石油類
有機則	第三種有機溶剤
労働安全衛生法	危険物（引火性の物）,通知対象物
P R T R 法	第1種80

16. その他の情報（記載内容の問い合わせ先、引用文献等）

1. 製品安全データシートの作成指針 日本オートケミカル工業会

製品安全データシートは、危険有害な化学製品について安全な取り扱いを確保するための参考情報として取り扱う事業者提供されるものです。

混合物である製品の危険・有害性情報は、個々の原材料の危険・有害性情報から推定したものです。

取り扱う事業者は、これを参考として自らの責任において、個々の取り扱い等の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようにお願いします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。